令和5年度
企業版ふるさと納税
対象事業

uwajima
ココロまじわうトコロ

令和５年度
対象事業

宇和島市では「第２期まち・ひと・しごと創生宇和島市総合戦略」に位置付けられている事業が、企業版ふるさと納税の対象事業となります。

令和５年度における取組の一部をご紹介します。

頁	事業	地域課題	総合戦略（位置付け）
1	宇和島産品の販路拡大や各種フェア実施事業	・地域特性を活かした産業・経済の活性化	・宇和島産品の販路拡大によるシティセールスの推進
3	農林業新規就業者支援事業		・農林水産業を柱とした地域の産業力強化 ・魅力の発信による「住みたい・行きたい・帰りたい」の実現
4	水産業の産業力強化事業		
5	中小企業者等応援事業		・商工業者支援及び市内就業の取組
6	地域イノベーション拠点整備事業		・地域特性を活かした産業・経経済の活性化と雇用の場の創出
7	移住・定住促進事業	・若年者を中心とした人口流出と少子高齢化の進行	・魅力の発信による「住みたい・行きたい・帰りたい」の実現
8	青少年市民協働センター（ホリバタ）事業		・宇和島の未来を支える人材の育成・確保
9	奨学金返済支援事業		
10	結婚推進事業		・若い世代が希望通りに結婚できる出会いと結婚の応援
11	子育て支援事業		・子どもたちの心身の健全育成と、安全に安心して過ごせる居場所づくりの推進
12	子ども食堂運営事業		
13	公園等遊具整備事業		
14	生活環境対策事業	・宇和海の海ごみの増加（環境対策） ・魅力的なまちづくり	・農林水産業を柱とした地域の産業力強化 ・人や地域、まちが元気になる魅力的なうわじまづくり
15	地域防災力強化事業（自助・共助・公助の推進）	・頻発化、激甚化する豪雨災害などに対する備え	・地域連携力の強化による持続可能なまちづくり
16	市民協働のまちづくり推進事業	・協働のまちづくりの推進	
17	公共交通空白地域の解消等事業	・持続可能なまちづくりの推進	
18	ブルーゾーンうわじまの実現		

地域課題　地域特性を活かした産業・経済の活性化

●宇和島産品の販路拡大や各種フェア実施事業

【総合戦略】 宇和島産品の販路拡大によるシティセールスの推進

都市部への地場産品の販路開拓支援や、都市部の企業・団体等と連携した販売促進活動を行うとともに、国内姉妹都市との連携を通じて、地域情報の発信等による宇和島市への観光誘客を展開することにより、地域特性を生かした産業・経済の活性化と雇用の創出を図っています。

01　姉妹都市との連携

取組事例　姉妹都市間における経済交流の促進

▶ **姉妹都市でのPR活動**

国内姉妹都市と連携し、宇和島フェアや大手企業の社員を対象とした社内販売会の開催、各種交流イベントへの参加を通じて、宇和島市の認知度やブランドイメージの向上と、国内姉妹都市との経済交流を図ります。

▶ **ビジネスマッチ東北**

宮城県仙台市において開催される東北最大の商談会への出展支援を通じて、地元企業の東北エリアでの販路開拓を後押しします。

事業費　2,045,000 円

取組事例　姉妹都市等における観光誘客

営業先

- 姉妹都市：仙台市・千曲市・大崎市・当別町
- 旅行代理店：東京都内、仙台市内、札幌市内、長野市内

▶ **姉妹都市での観光プロモーション活動**

姉妹都市における各種商談活動に合わせて、宇和島市の観光プロモーション活動を行います。

事業費　782,000 円

02 都市部による販路開拓強化

取組事例

首都圏での販売促進活動と販路開拓支援

▶ 首都圏でのPR活動

首都圏において宇和島マルシェなどを開催し、特産品の販売などを通じて宇和島市の魅力を発信します。

▶ 販路開拓支援

個別商談会を開催し、地元企業の販路開拓支援を行います。

事業費 3,284,000 円

問合先

市長公室 シティセールス推進係 Tel:0895-49-7085 Mail:city-sales@city.uwajima.lg.jp

商工観光課 観光係 Tel:0895-49-7023 Mail:shoko@city.uwajima.lg.jp

●農林業新規就業者支援事業

【総合戦略】農林水産業を柱とした地域の産業力強化
魅力の発信による「住みたい・行きたい・帰りたい」の実現

宇和島市に移住して、農業・林業に挑戦したい 50 歳未満の方を支援します。

01 農業就業支援

事業費 4,680,000 円

就業支度金

移住・就業後に支給します。

36 万円
※県内移住者は 18 万円

住宅支援金

最長5年間支給します。
※家賃の額または2万円のうちいずれか少ない額

最大 120 万円
※2万円／月×60 月

定住支援金

移住・就業後1年経過毎に最長3年間支給します。

最大 70 万円
※県内移住者は 35 万円

02 林業就業支援

事業費 4,000,000 円

就業支度金

移住・就業後に支給します。

36 万円
※県内移住者は 18 万円

住宅支援金

最長5年間支給します。
※家賃の額または2万円のうちいずれか少ない額

最大 120 万円
※2万円／月×60 月

定住支援金

移住・就業後1年経過毎に最長3年間支給します。

最大 70 万円
※県内移住者は 35 万円

問合先

農林課 農業振興係・林業係 Tel:0895-49-7022 Mail:norin@city.uwajima.lg.jp

●水産業の産業力強化事業

【総合戦略】農林水産業を柱とした地域の産業力強化
魅力の発信による「住みたい・行きたい・帰りたい」の実現

漁業従事者の高齢化や担い手不足による産業の衰退を防ぐため、移住・就業支援による担い手確保や優良アコヤガイ系統の確立による真珠産業の活性化を図ります。

01 漁業就業支援

漁業経営（独立）または、就業（雇用）を目指して研修を行う 50 歳未満の方を支援します。

就業支度金

移住・就業後に支給します。

36 万円
※県内移住者は 18 万円

住宅支援金

独立型は最長4年間、雇用型は最長2年間支給します。
※家賃の額または2万円のうちいずれか少ない額

・独立型：最大96万円
※2万円／月×48 月
・雇用型：最大48万円
※2万円／月×24 月

定住支援金

研修開始後1年経過毎に独立型は最長3年間、雇用型は最長2年間支給します。

・独立型：最大 70 万円
※県内移住者は 35 万円
・雇用型：最大 50 万円
※県内移住者は 25 万円

※ 国事業「長期研修事業」を受けている方が対象となります。
※ 当市に転入後 1 年以内に漁業に従事する等の条件を満たした方が対象となります。
※ 独立型・雇用型、研修期間によって、金額や支援期間が異なります。

事業費 1,410,000 円

02 優良アコヤガイの作出

令和元年夏から続くアコヤガイ稚貝のへい死については、新種のウイルスが原因とされており、その対策が急務です。愛媛県漁協各支所と連携し、へい死耐性を持ち真珠養殖に適した優良アコヤガイの作出を目指すとともに、実証試験中の稚貝専用避難漁場のモニタリング調査を通じて、その効果の検証を行います。

宇和島市

- アコヤガイ親貝候補の選定
- アコヤガイ稚貝専用避難漁場のモニタリング調査

愛媛県漁協各支所

- 試験アコヤガイ飼育委託
- 種苗生産委託

事業費 4,600,000 円

問合先 水産課 水産係 Tel：0895-49-7024 Mail：suisan-ce@city.uwajima.lg.jp

●中小企業者等応援事業

【総合戦略】 商工業者支援及び市内就業の取組

市内の中小企業者、組合等の事業強化を図るための積極的な取組や新たに起業される方を支援することで、地域経済の底上げを図っています。平成 30 年7月の西日本豪雨災害やコロナ禍等の厳しい経営環境の中で、前向きに頑張っている事業者の方を引き続き支援します。

01 中小企業者等への応援

事業費 15,000,000 円

主な支援メニュー

▶ 産業財産権取得事業

「特許権、実用新案権、意匠権及び商標権の国内出願並びに外国出願」を支援します。

出願料　謝　金　上限 50 万円　補助率 1/2

委託料　弁理士費用、外国出願における現地代理人等に支払う経費、図面等作成費、翻訳料

▶ 大学新卒者人材確保事業

「主として大学又は大学院の新卒者を採用する目的で行う宣伝及び求人サイトへの登録並びに就職説明会への出店または開催」を支援します。

広告宣伝費　賃　借　会場使用料、物品賃借料

出展料　求人サイト掲載料　上限 50 万円　補助率 1/2

▶ 新規創業事業

市内での店舗又は事業所の開設、市内に登記事項証明書における本店を有する法人設立

備品費　工事費　修繕費

不動産取引手数料

インターネット開設費　上限 50 万円　補助率 1/2

問合先　商工観光課 商工係 Tel:0895-49-7080 Mail:shoko2@city.uwajima.lg.jp

●地域イノベーション拠点整備事業

【総合戦略】 地域特性を活かした産業・経経済の活性化と雇用の場の創出

廃校となった石応（こくぼ）小学校を企業誘致が可能な地域イノベーション拠点施設としてリノベーションし、地方創生に関心の高い都市部の企業と地元企業との共創推進と、新たな地域住民のコミュニティ創出による地域活性化を目指します。

01 廃校モールプロジェクト

本市の遊休施設である廃校を地域イノベーション施設として整備し、デジタル技術を活用することで、過疎地域だからこそ可能となる全く新しいモデル拠点の創出に挑戦！

事業費 30,000,000 円

取組事例

▶ 地域ビジネスの創出【校舎1階を改修】

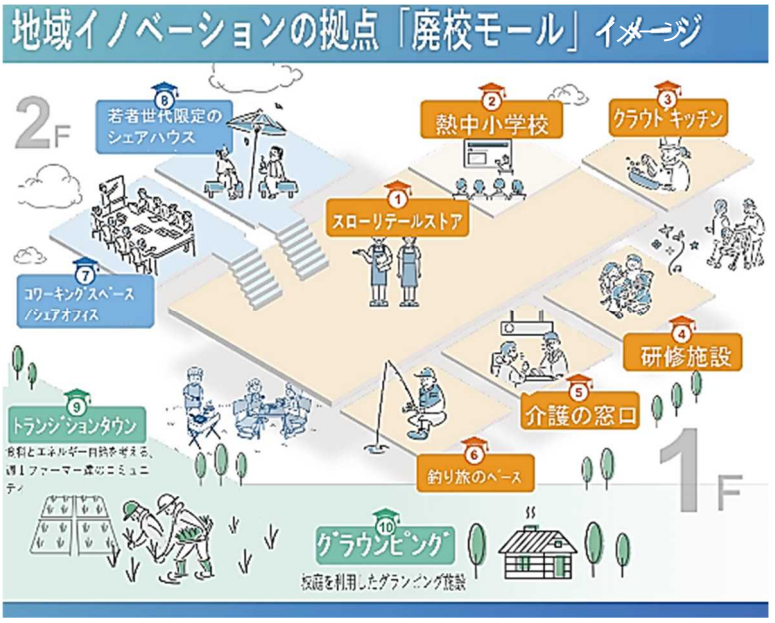
（起業家の育成、新規ビジネスの伴走支援）

〇都市部の企業を誘致するため、校舎1階をオフィス機能（コワーキングスペース等）として開放。

▶ 交流機会の創出【校舎2階を改修】

〇地域外の現役世代と市内の若者が交流できる拠点整備や地域ビジネスの創出につなげるための実践学を特徴としたビジネス教育サービスを提供。

〇宇和島らしいライフデザインを体験するワークショップ等を旅行会社と連携して提供。



問合先 企画課 企画係 Tel:0895-49-7003 Mail:kikaku1@city.uwajima.lg.jp

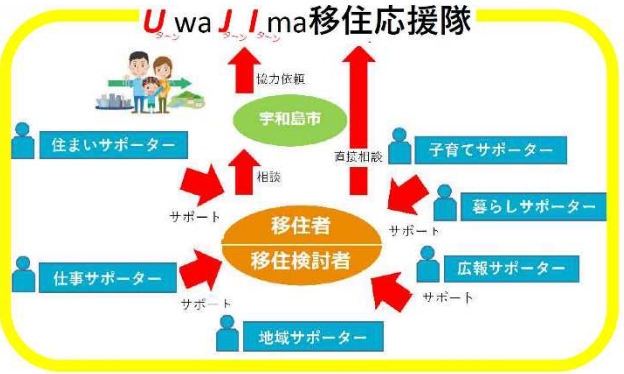
地域課題　若年者を中心とした人口流出と少子高齢化の進行

●移住・定住促進事業

【総合戦略】 魅力の発信による「住みたい・行きたい・帰りたい」の実現

「宇和島に興味がある」「宇和島で暮らしたい」「宇和島に住み続けたい」方を応援し、人口減少に歯止めをかけます。

01 移住・定住促進対策



▶ うわじま移住応援隊

移住者や移住検討者をサポートするため、市民の方や企業などと連携して移住応援隊を設置し、オール宇和島でのサポート体制を強化します。

▶ 移住者・若者の暮らしを応援

UIJ ターンを促進するため、奨励金等を給付するほか、移住者や子育て世帯の住宅取得にかかる負担軽減を図るため、「住むなら宇和島応援金」を給付します。

住宅の新築・中古住宅の購入に対する支援

上限 50 万円

▶ 若者の地元定着を推進

地元への愛着を持ち続けることを推進するため、小中学生が学校や地域の魅力を掘り起こし、学校自慢を CM として制作する「学校自慢 CM 大賞」を実施するほか、市外へ出て行く若者に対して、SNS を活用して市内の話題や仕事などに関する情報を定期的に配信します。

事業費　106,477,000 円

問合先　企画課 移住定住推進室　Tel:0895-49-7105 Mail:iju@city.uwajima.lg.jp

●青少年市民協働センター（ホリバタ）事業

【総合戦略】 宇和島の未来を支える人材の育成・確保

「宇和島に残ろう・戻ろう・関わろう」とする人を育む、“宇和島の未来を創る”事業です。
青少年のチャレンジを応援し、活動人口を育む「人づくり」に取り組んでいます。

01 活動拠点としての居場所づくり

家でも、学校や職場でもない第3の居場所（サードプレイス）として、主に中高生を中心としたユースが、日常でヨリミチできる、自由に集える活動拠点を整備しています。

おしゃべりや勉強、休憩や飲食、テーブルゲームや卓球などのアクティビティーも楽しめる賑やかなラウンジと、静かに勉強などができる自習室など、一人ひとりのスタイルに合わせて、利用されています。

事業費 1,297,000 円

02 キャリア教育の視点でのイベント実施

多様な分野に触れる・地域や社会を知る・多様な人と接するイベントで、将来にむけた活動意欲の向上、多様な進路へのきっかけづくりを実施しています。

取組事例

- ゲストの人生や仕事などキャリアについて伺うトークセッション
- 中高生と大学生が一緒にワークショップやフィールドワークを行い、地域を探求するプロジェクト
- デザインやコピーライティングなどを学び発想をカタチにするチカラを養うクリエイティブカリキュラム
- 多様な分野や最先端の研究を知ることができるオンライン講座

事業費 3,776,000 円

問合先 生涯学習課 中央公民館 Tel:0895-49-7112 Mail:u-chuuo-ph@city.uwajima.lg.jp

●奨学金返済支援事業

【総合戦略】 宇和島の未来を支える人材の育成・確保

UJIターンして地元に就職した若者に対して、奨学金の返済を支援する事業を実施しています。この奨学金返済支援事業を通じて、若者の移住定住、地元就職の促進を図り、活力ある宇和島の実現を目指しています。

01 奨学金返済支援

最大 100 万円
（20 万円×5回）

交付申請年度の前年度奨学金返済額
×
2/3（上限額 20 万円）

※ 新規就業者等の奨学金返済金の一部を5回補助します。

対象者

※次の条件をすべて満たす必要があります。

- 交付申請年度の年齢が40歳以下で、宇和島市に住民票があり、現に居住している人で、引き続き5年を超える期間、宇和島市に居住する意思のある人
- 企業等に就職し、1年以上継続して就労している人（起業者、第一次産業従事者を含む）
- 奨学金の返済を遅延なく行っている人
- 国、県及び宇和島市の奨学金返済支援を目的とした補助金等の給付を受けていない人

対象奨学金

- 日本学生支援機構奨学金（第一種、第二種）
- 愛媛県奨学資金
- 宇和島市奨学資金
- その他市長が認める奨学金

事業費 7,000,000 円

問合先 教育総務課 総務係 Tel:0895-49-7030 Mail:kyoiku@city.uwajima.lg.jp

●結婚推進事業

【総合戦略】 若い世代が希望通りに結婚できる出会いと結婚の応援

結婚の希望を叶えるための事業を推進しています。

01 結婚相談・お見合い仲介

うわじま MI センターを拠点に、専任職員による結婚相談や、結婚推進委員によるお見合の仲介、「ふれあい交流会」などを実施しており、利用希望者は入会金・年会費等は無料でご利用いただけます。

事業費 2,223,000 円

02 婚活イベントの開催

地域の魅力を活用した婚活イベントを定期的に企画・開催しています。

結婚を希望する独身男女の結婚に向けた意識啓発と出会いの場を創出し、地元への愛着・定着の意識を深める場にもなっています。

事業費 2,600,000 円

03 婚活イベントの支援

民間団体等による結婚推進活動支援を通して、地域の活性化を図ります。

民間団体等が実施する婚活イベント

最大 20 万円

事業費 600,000 円

●子育て支援事業

【総合戦略】 子どもたちの心身の健全育成と、安全に安心して過ごせる居場所づくりの推進

子育て環境の充実のための事業を推進しています。

01 「木のおもちゃ」贈呈

ご誕生お祝い品として、地元産木材を使用した木製玩具を贈呈し、木育を推進しています。

事業費 2,000,000 円

02 「育児用品」レンタル

乳幼児の成長支援と、保護者・祖父母の経済的負担軽減のために、育児用品のレンタルをご利用いただけます。

事業費 665,000 円

問合先 こども家庭課 Tel:0895-49-7054 Mail:kodomoka@city.uwajima.lg.jp

●子ども食堂運営事業

【総合戦略】 子どもたちの心身の健全育成と、安全に安心して過ごせる居場所づくりの推進

01 子ども食堂の運営

子ども食堂等の運営支援を行うことで、子どもの居場所や多世代が集いふれあう場を確保するとともに、子どもの成長を地域で見守る体制の整備と充実に努めています。

取組事例

- 子ども食堂開設・運営費等補助金
- 子ども食堂連絡協議会との連携
- 支援対象児童等見守り強化事業の実施

事業費 2,000,000 円

問合先 こども家庭課 Tel:0895-49-7017 Mail:kodomoka@city.uwajima.lg.jp

●公園等遊具整備事業

【総合戦略】 子どもたちの心身の健全育成と、安全に安心して過ごせる居場所づくりの推進

公園遊具の更新を行い、子育て環境の充実・市民サービスの向上を図ります。

01 公園遊具の更新

取組事例

- 市内9か所の公園遊具を更新
- 遊具：シーソー、すべり台、スイング遊具、ブランコ、鉄棒

事業費 25,000,000 円

02 学校遊具の更新

老朽化・経年劣化等により使用禁止となっている小・中学校の学校遊具の更新・修繕等を実施し、安全な学習環境の実現を目指します。

取組事例

- 学校遊具の更新・修繕
  ※令和４年度の遊具点検により、全小中学校（34 校）の全 245 基の遊具のうち 83 基が使用禁止

問合先

都市整備課　公園係　Tel：0895-49-7027 Mail：toshiseibi@city.uwajima.lg.jp
教育総務課　施設係　Tel：0895-49-7030 Mail：kyoiku@city.uwajima.lg.jp

地域課題 ・宇和海の海ごみの増加（環境対策）
・魅力的なまちづくり

●生活環境対策事業

【総合戦略】農林水産業を柱とした地域の産業力強化

01 海洋ごみ対策

リアス海岸に囲まれた豊かな宇和海は、魚類養殖や真珠養殖が盛んである一方で、その地形から沿岸に漂着ごみが溜まりやすく課題となっています。

愛媛県が2020年度に実施した海洋プラスチックごみ総合調査によると、県内における漂着ごみの量は、東予や中予と比べて南予では2～5倍程度多い傾向が確認され、特に宇和海で発泡スチロールが多く確認されました。

美しい海を将来世代へ引継ぐために、地元住民や各種団体等によるボランティア清掃が市内各地で行われており、宇和島市も支援しています。

取組事例

- 海岸漂着物等収集運搬処理の委託
- 海洋ごみ対策セミナーの実施
- 海洋ごみ清掃イベントへの助成

事業費 7,000,000 円

【総合戦略】人や地域、まちが元気になる魅力的なうわじまづくり

02 飼主のいない猫対策

近年、野良猫に関する苦情が増えています。無責任な飼主によって捨てられたり、無責任な餌やりが原因で個体数が増えて、周辺住民が困るケースが散見されます。

宇和島市では、飼主のいない猫を地域住民が管理し、ルールに基づいて給餌やトイレの世話をするとともに不妊去勢手術を実施することにより、これ以上増やさないようにする「地域猫活動」を支援しています。

取組事例

- 犬・猫不妊去勢手術費への支援

事業費 2,050,000 円

問合先 生活環境課 環境衛生係 Tel:0895-49-7013 Mail:kankyo@city.uwajima.lg.jp

地域課題　頻発化、激甚化する豪雨災害などに対する備え

●地域防災力強化事業（自助・共助・公助の推進）

【総合戦略】 地域連携力の強化による持続可能なまちづくり

近い将来に発生するおそれがある南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備えて、「自らの命は自らが守る」という「自助」を基本に、自分自身や家族を守り、地域で助け合う「共助」を推進するため、自主防災組織等への支援や育成、避難対策の充実化等を通じて、地域防災力の強化を図っています。

また、「公助」として、宇和島市地域防災計画に基づき、防災対策および災害応急対策に必要な資機材や備蓄品等について、避難所等への計画的な備蓄を進めています。

01 自主防災組織等への支援

取組事例

- 活性化支援事業補助金
- 結成支援事業補助金
- 防災活動補助金
- 消火栓ホース格納箱等設置費補助金
- 防災共用型放送設備整備事業補助金

02 避難対策の充実化

取組事例

- 津波緊急避難路等整備事業補助金
- 避難施設感染防止対策支援事業
- 要配慮避難者等宿泊施設利用補助金

手すり設置

照明設置

事業費　24,400,000 円

03 避難所等への計画的な備蓄

事業費　16,500,000 円

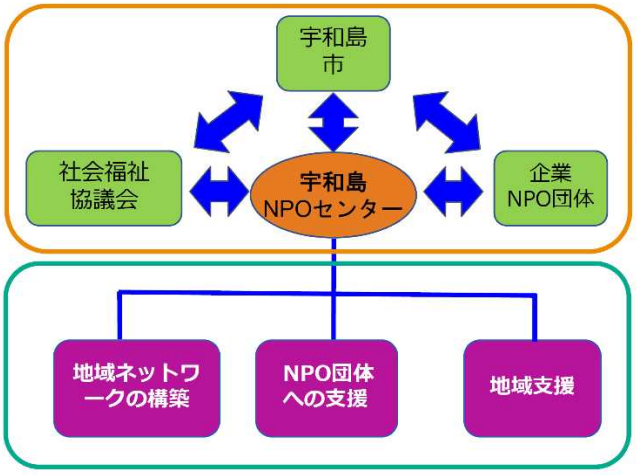
問合先　危機管理課 危機管理係　Tel:0895-49-7006 Mail:kikikanri@city.uwajima.lg.jp

地域課題　協働のまちづくりの推進

●市民協働のまちづくり推進事業

【総合戦略】 地域連携力の強化による持続可能なまちづくり

01 NPO 団体との連携



平成30年7月豪雨災害は、数え切れないほどの土砂災害等をひき起こし、多くの方々の住まいを、また当地域の産業基盤である柑橘園地を、そして大切な水をも奪い去りました。

発災から5年が経ち、行政・民間を問わず多くの皆様・団体から様々なご支援をいただき、復旧・復興は着実に進んでおり、この経験は、行政の限界と多くの皆様との協働の必要性を再認識しました。

協働のまちづくりを推進するためには、災害支援に関わらず、平時においても多様な主体が連携して地域ネットワークの構築・強化を図ることが必要であることから、その中核を担う「中間支援組織」と連携した取り組みを実施していきます。

取組事例

▶ 地域ネットワークの構築

情報共有会議の運営、NPO 団体同士の交流の場づくり、課題解決支援の実施

▶ NPO 団体への支援

団体プロフィールの作成・更新、市内外の NPO 団体からの企画受付、相談支援

▶ 地域の相談窓口

相談窓口の設置、地域の情報発信、窓口サロンスペースの提供

事業費　6,000,000 円

問合先　市民課　市民協働推進室　Tel:0895-49-7004 Mail:com@city.uwajima.lg.jp

地域課題　持続可能なまちづくりの推進

●公共交通空白地域の解消等事業

【総合戦略】 地域連携力の強化による持続可能なまちづくり

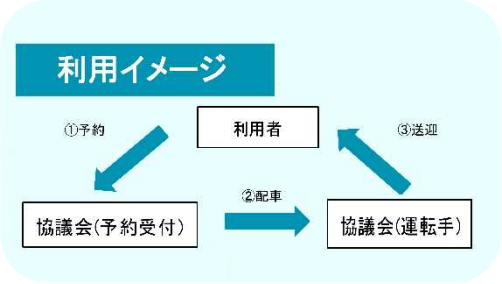
01　地域モビリティ

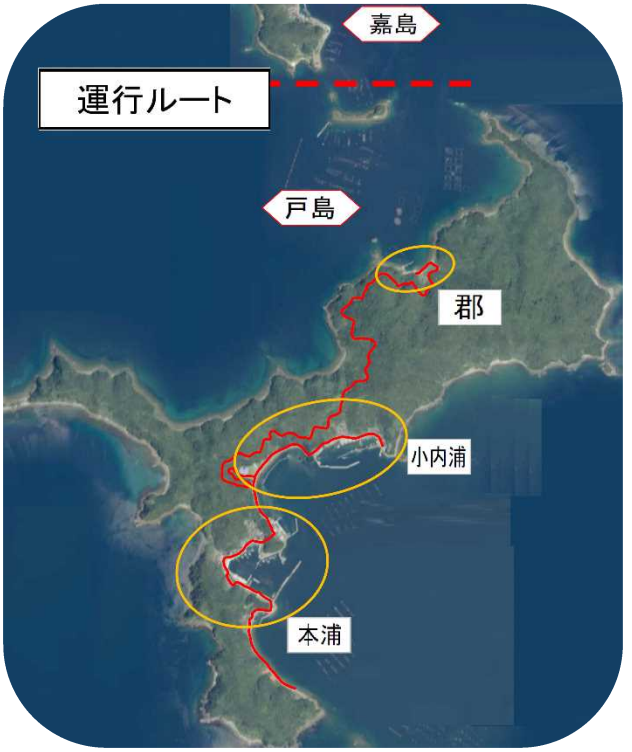
公共交通空白地域の解消及び交通弱者の移動利便性の向上のため、地域住民が主体となった地域モビリティの実証運行を行います。

取組事例

▶ 戸島地区　地域モビリティ実行運行

- ・運営主体：戸島地区地域づくり協議会
- ・運送地域：戸島地区（離島）内
- ・対 象 者：地域住民及び観光客を含む来訪者
- ・運 行 日：平日及び土曜日
- ・運行時間：7時から17時
- ・利用料金：一律 100 円（1人 1 回の運行（片道）につき
- ・利用方法：原則、運行日の前日までに電話による予約
- ・使用車両：軽自動車1台（4 人乗り）※市の公用車





事業費　738,000 円

問合先　企画課　企画係　Tel：0895-49-7003 Mail：kikaku1@city.uwajima.lg.jp

●ブルーゾーン うわじまの実現

【総合戦略】 市民と地域の力を強化した、持続可能なまちづくり

ブルーゾーンうわじま

ブルーゾーン(英: Blue Zone(s))とは、健康で長寿な人々が数多く居住する地域の総称であり、市民が生き活きと暮らしつつ健康長寿のまちづくりを宇和島市で目指そうとするもの。

心疾患での死亡率が全国上位である愛媛県において、宇和島市では疾患の原因である「高血圧」を改善し、市民全体の健康長寿の延伸を図ろうとしております。

血液中のナトリウムとカリウムの比率「ナトカリ比」に着目し、医師と保健師、管理栄養士等がナトカリ比改善のための食事メニューを検討後、市内飲食店や弁当店、配食事業者との連携により販売します。食事を取りながら市民個別のナトカリ比を経年で評価し、効果が検証出来れば新たな血圧改善メニューとして全国的なPRを図りたいと考えています。

01 ブルーゾーン うわじまの実現

01

- 健診時において尿検査でナトカリ比を測定

02

- ICT連携で行政と医療機関がデータを共有
- 医師、保健師、管理栄養士など多職種によるデータ分析＆ナトカリ比メニューの考案

03

- ナトカリ比を考慮した血圧改善のご当地メニュー地域交流施設等で市民に提供しながらデータ収集を続けその効果を検証
- 効果確立後は市内飲食店・配食事業者とのタイアップによる普及開始
- 血圧改善メニューを通した全国的なPR・販路拡大を目指す

事業費 24,190,000 円

問合先 地域包括支援センター Tel:0895-49-7019 Mail:hokatsu@city.uwajima.lg.jp

お問い合わせ先

市長公室　ふるさと納税係

Tel：0895-49-7088

Mail：furusato@city.uwajima.lg.jp

総務企画部　市長公室